令和6年度事業報告

はーとさぽーと阿久和(生活)

基本方針に対する達成状況	・安定した地域生活向け関係各所と連携し、展開。大きなケガや事故なく事業実施。 ・地域からの要望に応えるように適宜、見学・実習を展開、利用者は一定数を維持。
重点項目に対する達成状況	感染症対策については、老健恵の杜の基準をもとに対策を継続。研修や情報交換などを積極的に図る。感染者はあったが、感染拡大につながることなく収束することができた。 ・個々のニーズや状況に即した支援を行っているが新しい体制のもとに職員の入れ替えが複数あり。 ・職員個々の特徴や発想をもとに支援を展開する手法をとる中で、個々の知識や支援に必要な能力は向上したが、それが難しい職員が困惑する状況もあった。
稼働目標に対する達成状況	利用者の人数や区分については大きな変化はなかったが、基本報酬の大幅な変更により、利用率に対する収入率はやや減少。定員規模にややゆとりはあるため、定員以上の登録、定員上限の平均利用を目指す。
予算執行状況	・基本報酬月額の単価および利用率の低下により、収入面に予算と大きな開きがあった。それにともない、職員及び事業規模の縮小を余儀なくされた。
事業およびサービス目標に対する達成状況	・利用者の大きな健康状態、身体状況の変化なく年間を通じて安定したサービス利用につながった。一方で通院や他サービス利用に伴う欠席、早退等が多くあり利用率等に影響する場面があった。 ・事業統合初年度であり、職員の大幅な入れかえもあったことで、現状の維持に大きな時間をさかれ、利用者の状況や希望に沿った支援が本年度は難しい状況にあった。利用者の必要とするサービスを展開できるよう実施をしていくことでより、地域からの理解や信頼を得ていきたい。
その他事業計画に対する達成状況	虐待防止、ハラスメント、事業継続計画などの法定の研修や訓練については、計画の想定通りに実施することができた。そのなかで、事業継続計画については、実際の災害時・非常時に対応しうるものかについては、検証を続ける必要がある。事業所の新体制の開始に伴い、事業所の状況に合わせ、機能する計画作成・実行すること。スタッフ間の理解の共有を図る必要がある。

月平均稼働

月	定員	稼働目標	稼働実績	備考欄
4月	6人	16人	91人	
5月	6人	126人	94人	
6月	6人	120人	92人	
7月	6人	132人	99人	
8月	6人	126人	84人	
9月	6人	114人	87人	
10月	6人	132人	100人	
11月	6人	120人	87人	
12月	6人	120人	86人	
1月	6人	114人	88人	
2月	6人	108人	87人	
3月	6人	120人	82人	

利用者別の内訳（人）

月	なし	区分1	区分２	区分3	区分4	区分5	区分6	その他	合計
4月			2	3	1				6
5月			2	3	1				6
6月			2	3	1				6
7月			2	3	1				6
8月			2	2	1				5
9月			2	2	1				5
10月			2	2	1				5
11月			2	2	1				5
12月			2	2	1				5
1月			2	2	1				5
2月			2	2	1				5
3月			2	2	1				5

年間行事等の報告

4月	個人情報保護研修
5月	基本報酬・勉強会
6月	虐待防止研修（法令）
7月	ヒヤリハット　事故検討会
8月	就労支援研修
9月	防災関係勉強会・避難訓練
10月	避難訓練
11月	虐待防止勉強会・法人２０周年
12月	
1月	
2月	
3月	BCP勉強会・避難訓練